

施策目標個票

(国土交通省26-33)

施策目標	市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図る	
施策目標の概要及び達成すべき目標	現行統計の改廃や統計利用者の視点に立った統計データの加工、ホームページを通じた電子的な統計データの公表により、市場・産業関係の統計の体系的な提供を行うとともに、将来を見据えた新たな統計ニーズへの対応を図り、統計利用者の利便性の向上を図る。	
評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) ④進展が大きくない (判断根拠) 本施策目標の業績指標である統計の情報提供量である収録ファイル数については、平成26年度末の実績値で目標値を達成したがホームページのアクセス件数については、平成26年度末の実績値は、目標値の76%となり、前年度を下回り進展しなかったため、④進展が大きくないと判断した。
	施策の分析	市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図るため、統計調査結果をホームページに掲載することにより、収録ファイル数を増加させ、情報の充実を図ると共に、統計利用者利便の向上を図った。
	次期目標等への反映の方向性	統計利用者の利便性の確保及び統計調査の効果的・効率的な実施につなげるためにも、引き続き調査結果のより一層の活用、利用拡大を図っていく必要があるため、引き続き、統計の情報提供の取組を推進する。

業績指標	149-① 統計の情報提供量及びその利用状況 (①収録ファイル数)	初期値	実績値					評価	目標値
		18年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
		約5,000件	約10,000件	約10,500件	約12,000件	約13,500件	約15,900件		約14,800件
	年度ごとの目標値		-	-	-	-	-		
	149-② 統計の情報提供量及びその利用状況 (②HPアクセス件数)	初期値	実績値					評価	目標値
		22年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
約915,000件		約915,000件	約812,000件	約808,000件	約1,012,000件	約734,000件	約960,000件		
年度ごとの目標値		-	-	-	-	-			

施策の予算額・執行額等【参考】	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求額	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	683	594	609	893	
		補正予算(b)	0	0	0	-	
		前年度繰越等(c)	0	0	0	-	
		合計(a+b+c)	683	594	609	893	
	執行額(百万円)	615	527				
	翌年度繰越額(百万円)	0	0				
	不用額(百万円)	68	67				

学識経験を有する者の知見の活用	国土交通省政策評価会(平成27年6月23日)
-----------------	------------------------

担当部局名	総合政策局	作成責任者名	情報政策課 (課長 金子 英幸)	政策評価実施時期	平成27年8月
-------	-------	--------	---------------------	----------	---------

業績指標 149

統計の情報提供量及びその利用状況 (①収録ファイル数、②HPアクセス件数)

評価	
① A	①目標値：約14,800件(平成27年度) 実績値：約13,500件(平成25年度) 約15,900件(平成26年度) 初期値：約5,000件(平成18年度)
② B	②目標値：約960,000件(平成27年度) 実績値：約1,012,000件(平成25年度) 約734,000件(平成26年度) 初期値：約915,000件(平成22年度)

(指標の定義)

市場・産業関係の統計の体系的な提供に資するため、情報提供の量及びその利用状況(収録ファイル数、ホームページへのアクセス件数)を指標とする。

(目標設定の考え方・根拠)

統計調査結果については、ホームページ(<http://www.mlit.go.jp/statistics/details/index.html>等)を通じて電子的に統計データを提供しており、収録ファイル数及びアクセス件数を把握することにより、より一層の調査結果の活用、利用拡大を図るための指標とする。

収録ファイル数については、ホームページに掲載する統計データについて、利用者の利便性を考慮した加工可能な形式での統計データの提供拡大を推進することとし、これまでの作業の進展状況や今後の作業予定等から、平成27年度までに約14,800件とすることを目標とした。

また、ホームページアクセス数については、平成22年度の実績を基に毎年度着実に1%伸ばすことを目指して、平成27年度までに年間約960,000件とすることを目標とした。

(外部要因)

なし

(他の関係主体)

なし

(重要政策)

【施政方針】

なし

【閣議決定】

なし

【閣決(重点)】

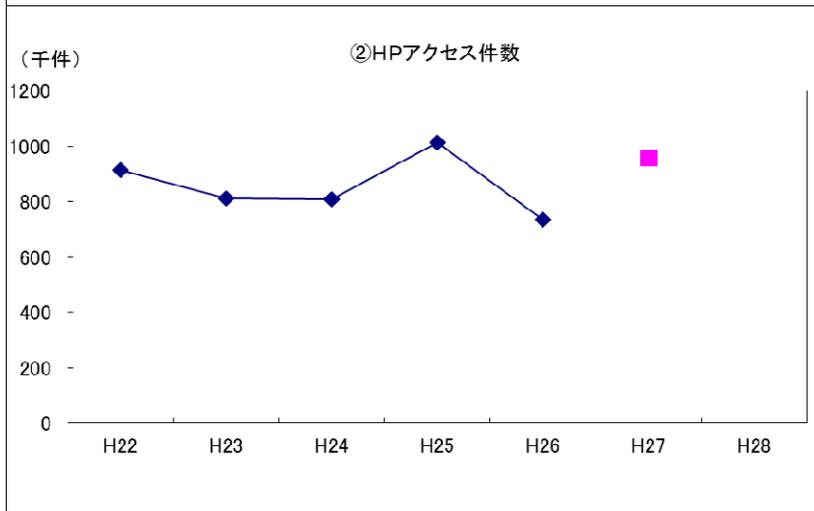
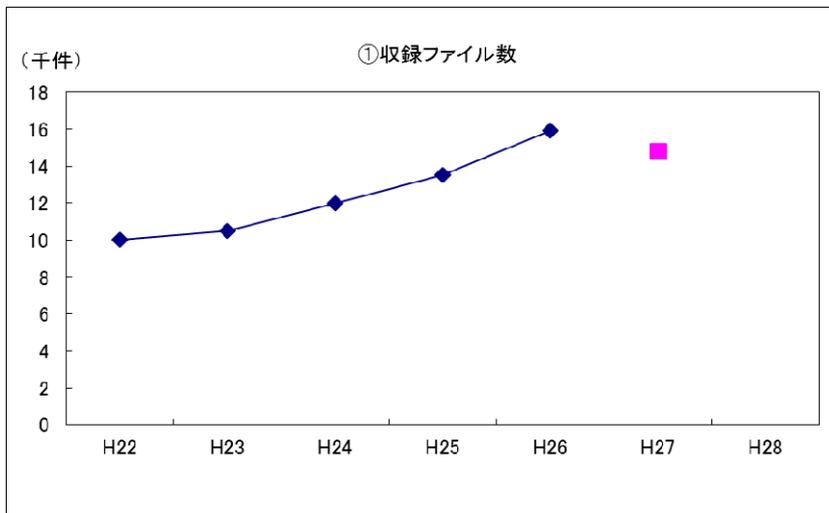
なし

【その他】

なし

過去の実績値 (①収録ファイル数)					(年度)
H22	H23	H24	H25	H26	
約10,000件	約10,500件	約12,000件	約13,500件	約15,900件	

過去の実績値 (②HPアクセス件数)					(年度)
H22	H23	H24	H25	H26	
約915,000件	約812,000件	約808,000件	約1,012,000件	約734,000件	



事務事業等の概要

主な事務事業等の概要

統計調査結果については、ホームページを通じて電子的な統計データの提供を行い、統計利用者の利便性の向上を図る。

建設統計関係予算額	176,221千円 (平成25年度)
	179,467千円 (平成26年度)
交通統計関係予算額	401,130千円 (平成25年度)
	400,603千円 (平成26年度)
大都市交通センサス予算額	0千円 (平成25年度)
	0千円 (平成26年度)

関連する事務事業等の概要

該当なし

測定・評価結果

目標の達成状況に関する分析

(指標の動向)

統計の情報提供量である収録ファイル数について、平成26年度末の実績値は約15,900件であり、目標値の約14,800件を達成した。

ホームページアクセス件数について、平成26年度末の実績値は約734,000件であり、平成25年度の実績値を下回っているものの、「政府統計総合窓口 (e-Stat)」内の国土交通省に係る統計表のアクセス件数は、前年度比約12%増加していることから、今後も国土交通省に係る統計表のアクセスは増加することが見込まれる。

(事務事業等の実施状況)

市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図るため、統計調査の結果をホームページに掲載することにより、収録ファイル数を増加させ、情報の充実を図るとともに統計利用者の利便性の向上を図った。

課題の特定と今後の取組みの方向性

業績指標については、統計の情報提供量である収録ファイル数について、平成26年度末の実績値は約15,900件であり、目標値の約14,800件を達成したことから、Aと評価した。

また、ホームページのアクセス件数については、平成26年度末の実績値は、約734,000件であり、平成25年度末の実績値を下回り、目標値への進捗率が76%を示しているため、Bと評価した。
今後も引き続き、統計利用者の利便性の確保及び統計調査の効果的・効率的な実施につなげるためにも、調査結果のより一層の活用、利用拡大を図っていく必要があるため、統計の情報提供の取組を推進する。

平成27年度以降における新規の取組みと見直し事項

(平成27年度)

現在の指標である統計の情報提供量に係る指標については、平成27年度で目標値の設定期限が到来することから、新たな目標の見直しの検討を行うとともに、新規の取組みについても、併せて検討を行うこととする。

(平成28年度以降)

平成27年度に設定する業績指標に沿って、取組みを行うこととする。

担当課等(担当課長名等)

担当課：総合政策局情報政策課(課長 金子 英幸)

関係課：総合政策局情報政策課建設経済統計調査室(室長 池田 亨)

総合政策局情報政策課交通経済統計調査室(室長 稲本 隆文)

総合政策局公共交通政策部交通計画課(課長 海谷 厚志)